



SBSグループ“ECプラットフォーム”事業 「EC物流お任せくん」報道発表資料_掲載版

2022年12月26日(月)

SBSホールディングス株式会社

SBSグループ EC1000PJ ビジネスプラットフォームチーム

金子 竜也 (SBSホールディングス株式会社 事業戦略部)

福井 志帆 (マーケティングパートナー株式会社 プランニング事業部)

1.SBSグループの紹介

1-1.会社紹介



SBSホールディングス株式会社

<会社概要>

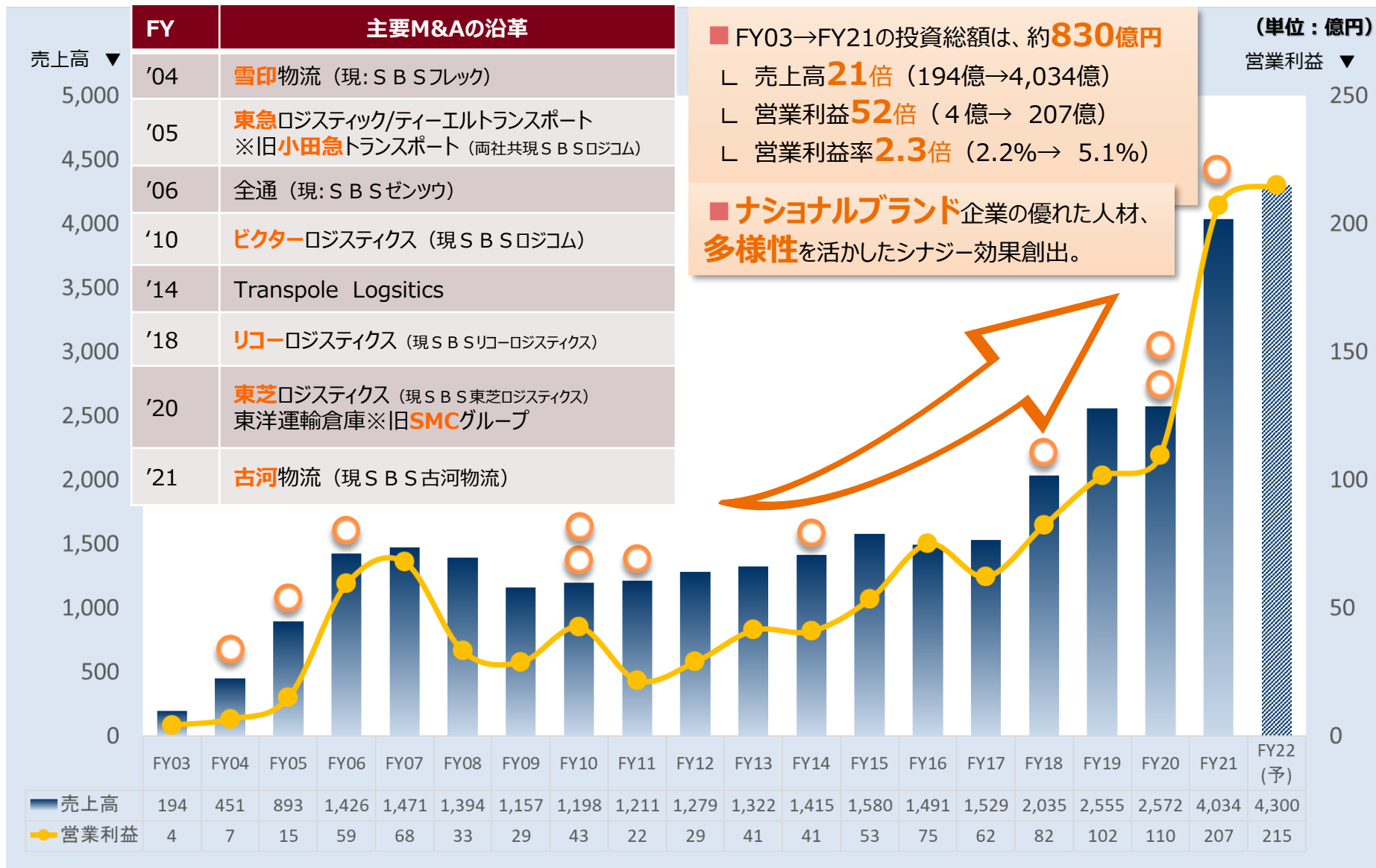
創立 : 1987年12月16日
 資本金 : 39.2億円 (2021年12月末)
 売上高 : 4,034億円 (2021年12月期)
 代表者 : 鎌田 正彦
 従業員数 : 22,086名(2021年12月末)

	会社名	得意領域/機能
物流事業会社	SBS東芝ロジスティクス	3PL、グローバル
	SBSリコーロジスティクス	3PL、グローバル、IT/LT、静脈物流
	SBSロジコム	3PL、物流施設開発、館内物流
	SBSフレック	3温度帯物流
	SBS即配サポート	ラストワンマイル、即日配送
	SBSゼンツウ	3温度帯物流
	SBS古河物流	3PL
	東洋運輸倉庫	3PL
機能会社	SBSスタッフ	人材派遣
	SBSファイナンス	ファイナンス
	SBSアセットマネジメント	不動産事業、物流施設開発
	マーケティングパートナー	EC構築運用支援、ペットウェルネス
	SBS自動車学校	安全運転教育

- 他海外グループ企業約20社
- 3PL、グローバル、3温度帯物流、ラストワンマイルなど広範な事業領域
- IT×LT力で物流DX
- 自社で物流施設開発
- ECのフロント業務までカバー

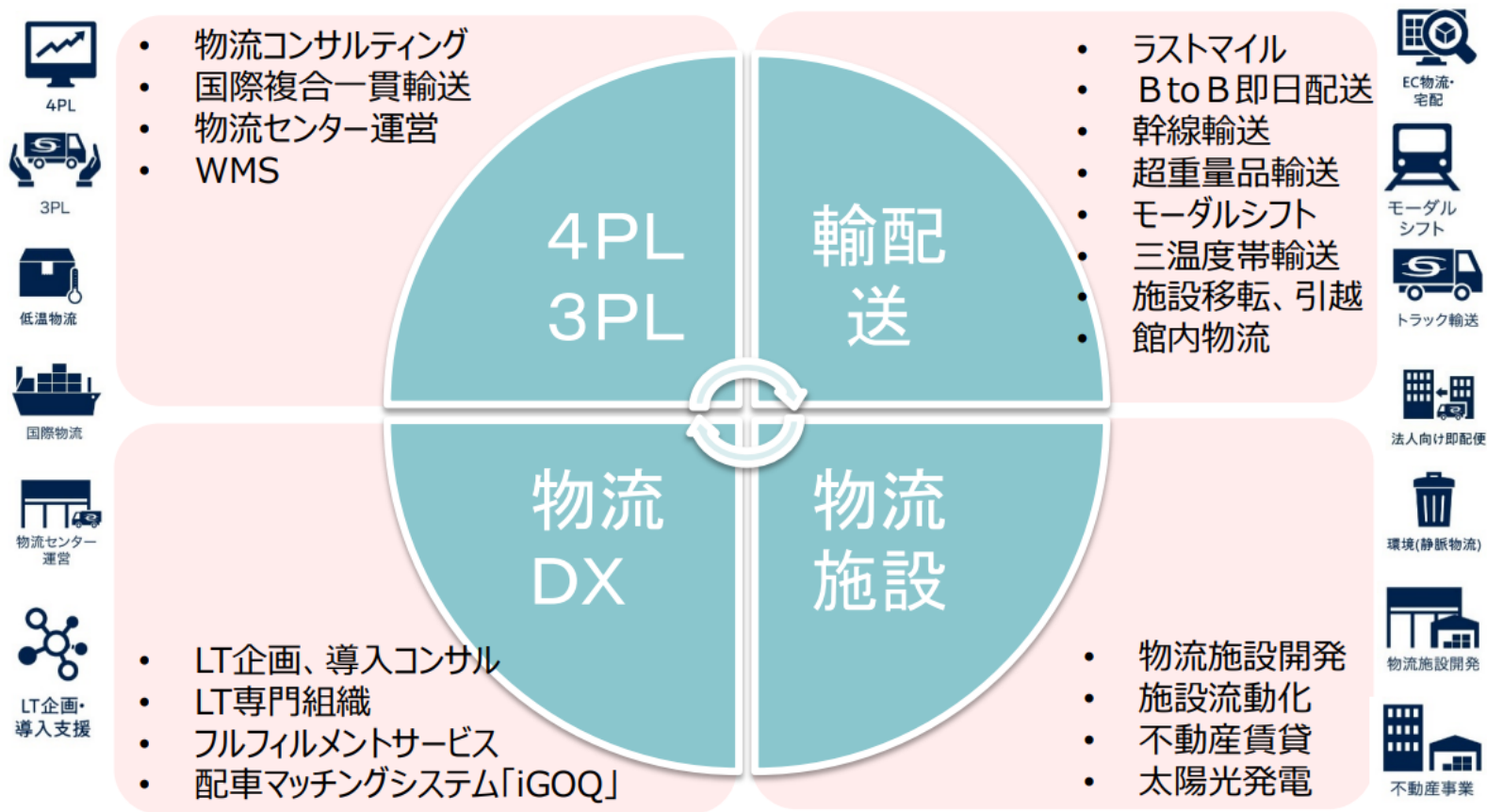
1-2.SBSグループのこれまでの成長戦略

○: 主要M&A



1-3.SBSグループのこれまでの成長戦略

■グループ個社の強みを有機的に連携し、ロジスティクスと関連領域を網羅した独自の事業ポートフォリオを構築



2.SBSグループ ECプラットフォーム事業について

2-1. サービス名称

EC物流お任せくん TM

サービス名称

「EC物流お任せくん」(商標出願中)

EC物流に対してのワンストップ提供や、サービス網羅性を表現するため明解で力強く、かつ親しみやすいサービス名称といたしました。

SBSグループ共通でEC向け物流サービスとして、当サービス名称を使用してまいります。

ロゴデザイン

SBSGの企業カラーの一部の「赤とオレンジのカラー」とリンクさせながら、サービスの「親しみやすさ」と「先進性」をバランスよく、またロゴタイプ単体でのインパクトと視認性を兼ね備えたデザインとしました。

2-2.イメージキャラクター



EC物流お任せくんのイメージキャラクターに俳優の長谷川博己さんを起用いたしました。CM動画における長谷川さんの力強い表情や解説にご注目ください。

□長谷川博己さんプロフィール

東京都出身。

2002年舞台「BENT」でデビュー。多くの舞台作品で存在感を示し、その後ドラマ、映画にもそのフィールドを広げる。初主演ドラマ『鈴木先生』(11)で一躍注目され、以降も様々な作品に出演。

主な作品にドラマ『小さな巨人』(17)、連続テレビ小説『まんぷく』(18)、映画『はい、泳げません』(22) など。

映画『シン・ゴジラ』(16)で日本アカデミー賞・優秀主演男優賞を受賞。NHKドラマ『夏目漱石の妻』(16)で放送文化基金賞演技賞を受賞。NHK大河ドラマ『麒麟がくる』(20)では主人公の明智光秀を演じ、橋田賞および日刊スポーツ・ドラマグランプリ主演男優賞を受賞。

2-3. CM動画紹介

□30秒版EC物流お任せくんCM



EC物流お任せくん サービスサイト
<https://ec.sbs-group.co.jp/>

2-4.事業コンセプト

ワンストップで物流に最適解を。ーハイブリッドECプラットフォーム

2030年・SBSグループEC物流関連売上
+ 1000億円目標

スタートアップから～BtoB領域含む大規模ECまで。

生産系や販売系の各専門業界のBtoB物流で培ったノウハウと共同化モデル、大規模拠点開発・運用能力、ITとLT(ロジスティクステクノロジー)への投資と研究開発力、自社ラストワンマイル網の構築を資源とし、高付加価値・高品質のサービスを打ち出し、スタートアップから大規模荷主様まで、

**クライアント企業様の全体物流戦略の実現と改善に、
真に貢献してまいります。**

2-5. 事業背景

EC関連 荷主企業様の3大課題

物流コスト

- ☑人件費
- ☑運賃
- ☑マテハン
- ☑資材
- ☑システム連携

波動対応・機会ロス

- ☑セール波動
- ☑売上伸長
- ☑分散/スプリット出荷したい
- ☑在庫配分
- ☑倉庫稼働率

業界別課題・独自要件

- ☑業界流通加工
- ☑BtoB統合
- ☑CRM・オムニチャネル対応
- ☑貿易・越境
- ☑保管条件・SDGs

このような課題にとどまらず……

EC国内物販市場は2021年約13兆円、2030年には20兆円が予想される。市場の更なる伸長によって…

- ✓あらゆる業界のEC化率上昇、EC化
- ✓新規EC/勝ち組EC/ダウントレンドEC
- ✓ toB領域からの転換、グレーゾーン化
- 物流課題変容

物流の総合力が試される局面に！

2-6.事業背景

なぜそのような課題解決に、SBSが貢献できるのか？

▼SBSの強み

①スモール&汎用EC物流サービスの先へ

→現状でもSBSグループのECカテゴリ売上は、EC専門物流会社のビジネス規模を超過している。サービスとターゲットの拡大を見据えて設計している。（×EC汎用サービスの横並び展開）

②集約・共同化ノウハウ

→分散・集約・共同化による物流改善を繰り返してきた知見を活用したEC共同化モデルの活用

③専門性と総合力

→メーカー物流子会社などのグループ会社の出自に基づく取り扱い品目・業界・業務の多彩さと総合物流会社としてのカバー力

④IT×LT力

→物流業界屈指の規模のITとLT部門の開発・導入体制

⑤ラストワンマイル

→大手配送キャリアに対する共同購買と配送ベンダーとしてや特殊配送で培った自社配送網と付加価値の活用

課題解決を下支えし、未来志向のEC物流戦略を実現！

2-7. EC物流お任せくんの5つのメリット

5 ワンストップ

EC構築運用支援～物流～ラストワンマイル～カスタマー対応までふくめて丸ごと任せすることも可能。自社の負担軽減のみならず、ECのバリューチェーンにおける課題を総合的に捉え、EC戦略に反映することができます。

4 業界専門性

ECに必要な細かな作業ニーズのみならず、BtoB、BtoC、DtoC問わず、業界別/規模別に最適化されたプラットフォームと流通加工業務メニューによって、高品質かつ専門性の高いサービスを提供します。



3 物流DX

業界最先端のロボット・マテハンの導入設計、高機能ITアーキテクチャによる各EC関連システムとの標準システム連携機能など、IT/LTの機能と、開発力が、企業の未来志向のIT・EC戦略を支えます。

1 スピーディ&リーズナブル

プラットフォーム化によるスケールメリットや標準化によって、明瞭で納得性のある価格体系を実現。最短2週間から、スピーディに導入できます。

2 拡張性

急な物量増加、スペース増加等、売上の拡大を物流のキャパシティで妨げない。SBSグループの多数の拠点を活かした分散保管出荷、物流DXによる各種機能、省人化・波動対応が貢献します。

2-8.ステージ移行計画

3PL・規模混在

【ステージ0】
現状のEC取組

		TLOG	RLSC	LGCM	FLEC	ZENT
3 PL	3温度帯					
	ドライ					
EC※		●	●	●	●	●

←現時点で
約600億円/年

※ECは現状の得意業界の3 PLから派生したものと

Small拠点×複数

【ステージ1】
EC物流お任せくん
2023年1月～
サービスリリース

SBSホールディングス

TLOG

RLSC

LGCM

FLEC

ZENT

80万坪

首都圏5千坪/10拠点

IT-PF

ECワンストップPF

EC構築運用支援

流通加工
30業界に対応

ラストワンマイル

Small拠点集約
Middle拠点

【ステージ2】野田瀬戸戦略拠点
2024年4月～

【ステージ3】ラージ顧客モデル獲得
2023年～並行

・1万坪のEC物流センター

・3PL大型顧客と同様の取組⇒SCMに訴求した提案
(フォワーディング、店舗×EC在庫一元化etc)

IT-PF + LT-PF

全国展開

【ステージ4】

EC拠点全国拡大

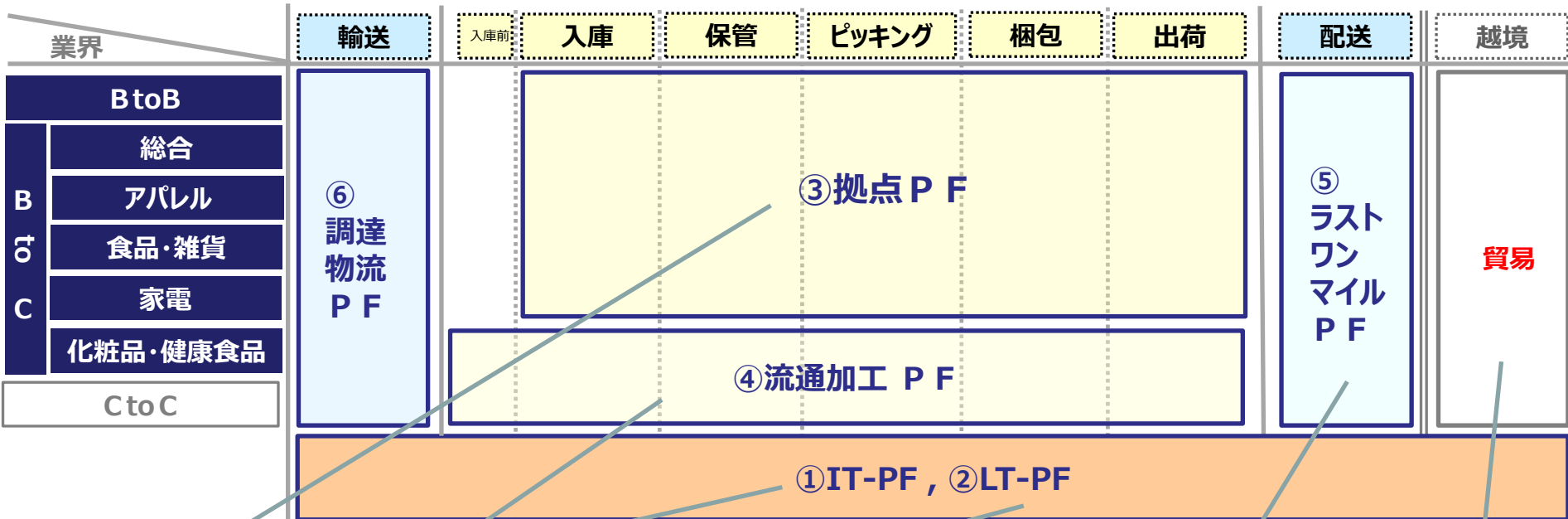
・札幌・仙台・北関東・首都圏・中部・関西・九州×5000～1万坪の集約センター

・1～2万坪超の大型拠点を数か所開設

トータル20数万坪を目指す

2-9. SBSの考えるEC物流プラットフォーム

SBSグループのリソースに“IT力”と“LT力”を掛け合わせ、
BtoBも含めた業種別EC物流ソリューションプラットフォーム



国内外700超拠点 + EC倉庫開発

EC系や店舗系データ標準連携 × WMS 開発運用



マジックラック



オートストア



棚搬送AGV



高層AGV



P L 搬送AGV

ロボット
(省人化・波動対応)

配送キャリア × SBSグループの幹線輸送
ラストワンマイルネットワーク(コストダウン・使い分け)

越境ECや輸出入含めた機能

業界別の流通加工サービス

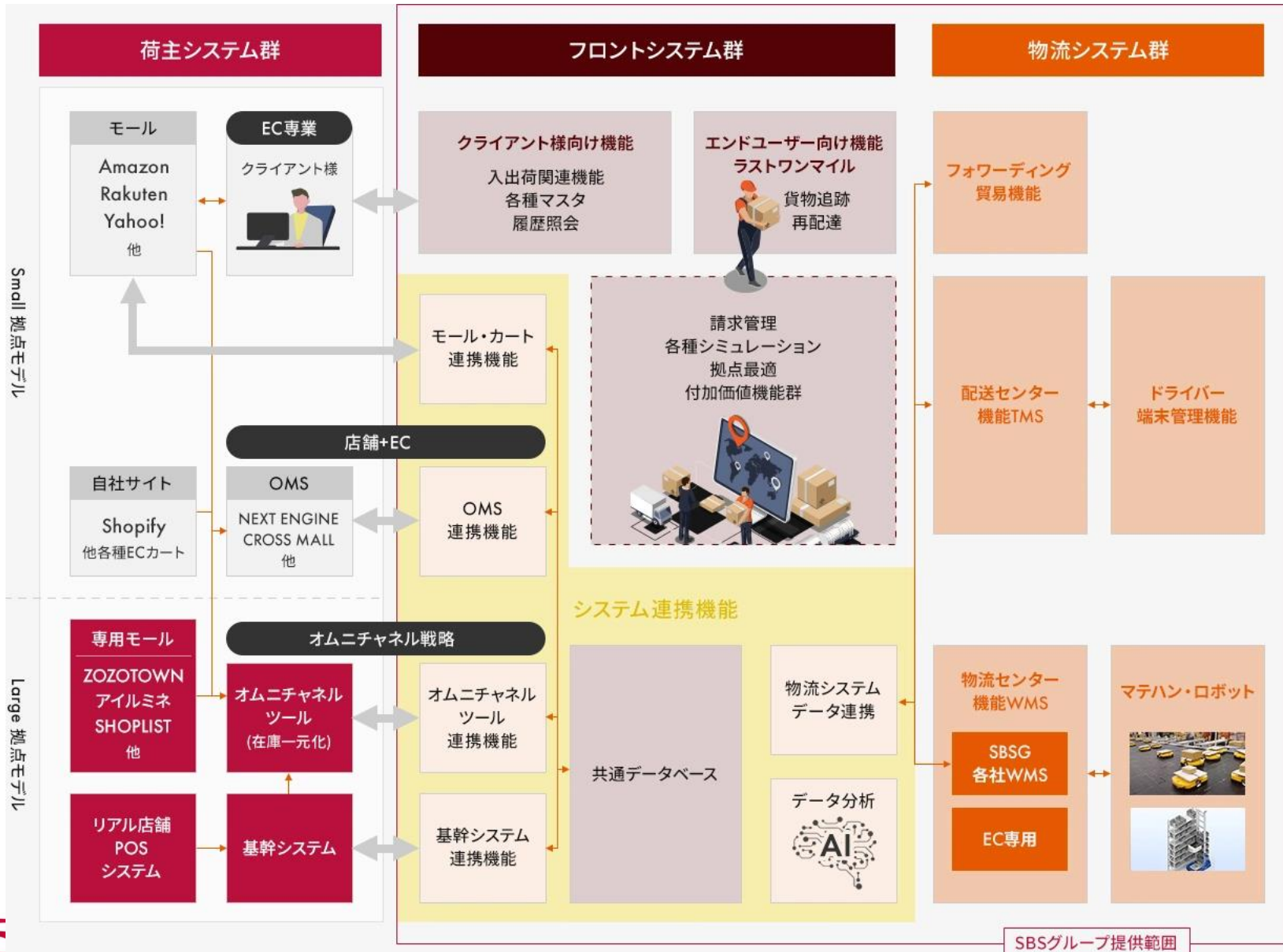
2-10. ワンストップソリューション



SBSグループではECのフロント～運用までをサポートする専門企業もあり物流のみならずECに必要な機能をワンストップで提供可能です。

ECのバリューチェーンを総合的にとらえ、投資配分の最適化を支援します。

2-11. IT-PF全体システム構成



2-12.集約モデル拠点：野田瀬戸センター紹介

2024年 千葉・野田市に大型物流センター開設予定
2024年1月にA棟 4万坪開設予定 B棟3万坪も続く！



2024年1月、千葉・野田市にA棟：約4万坪の物流センター開設予定。続いて、B棟：約3万坪の物流センター(2026年予定)の稼働が予定されています。

A棟の約2万坪は、マテハンロボットを共通化し、流通加工プラットフォームを備えた、通販専用センターとして稼働する計画です。

2-13. LT(ロジスティクステクノロジー)への取り組み

SBSグループでは、物流・ロジスティクス分野における最新技術の研究、検証や、お客様への導入支援などを手掛ける専門部隊を組織し、これまで社内外で数多くのプロジェクトを展開してきました。

物流特性に合わせた自動化の最適解をロジスティクスラボ(埼玉県越谷市)で検証。ECビジネスや業界特性にあわせた、シミュレーションを行い、最適なテクノロジーを選択～導入～改善まで行っています。



ACR (高層型自動ケースハンドリングロボット)



棚搬送ロボット



ロボットソーター



オートストア (自動倉庫型ピッキングシステム)

ご清聴ありがとうございました。



SBS GROUP

For Your Dreams.